

状況：相手に何かを勧める

Why don't you?

そうすれば？

Why don't you? は「そうすれば？」「そうした方がいいよ」と言った感じで相手に何かを勧めるときに使われることばです。

I'm tinking about going back to college.

「大学に戻ろうと思ってるんだ」

Why don't you? 「それがいいわよ」といった具合に使います。

Why don't you...? とすれば「...したらいいんじゃない？」

「...してみたら？」と提案する使い方になります。

また、「どうして...じゃないの？」という意味でも使えます。

やせたいと何度も愚痴をこぼす友人。

そこでひとこと。

Why don't you/join a gym?

ジムにでも入会すれば？

大型免許を取ろうと何やら調べている友人。でも不安気で、なかなか前には進めないよう。とにかく、だめもとでやってみなよ！

Why don't you/just try?

とにかくやってみなさいよ。

同僚の悪口ばかり言う友人。

どうしてそんなに悪口ばかり言うの？ どうして彼のことが嫌いななの？

Why don't you/like him?

どうして彼のことが嫌いななの？

状況：相手に行動の目的を尋ねる

What do you want?

何が希望なの？

「何か用？」「どうしてほしいの？」「何が希望なの？」
といった感じで、わずらわしい相手にちょっとイライラして放つひとことです。
少々きついひとことなので、使い時には注意が必要。

失礼にならないように普通に要件を尋ねるなら、What would you like?
「どういたしますか？」の方が適しています。
こちらはレストランや店でお客さまに対しても使えます。

What do you want to...? とすると「あなたは何を一したいの？」とより具体的に尋ねる言葉になります。こちらはイライラした感じはありません。

仕事で落ち込む友人を慰めますが、泣いてばかり。
少しイライラしてひとこと。
What do you want/ from me?
私にどうしてほしいの？

友人とDVDを観ようとレンタル店へ。
たくさん種類がありすぎて、迷ってしまいます。
What do you want/ to watch?
何を観たい？

同僚と新プロジェクトのプランを練っています。
でも悩んでばかりで、全く意見が出ません。
そこでひとこと。
What do you want/ to do?
あなたは何がしたいの？

状況：手助けを申し出る

Let me.

私にやらせて。

Let me.は「私にやらせて」の感じで、自分にその能力があることを申し出るときのひとことです。

例えば、I can't open this jar. 「このビン開かないわ」
Let me. 「僕にやらせて」という感じで使います。

Let me...とすると、「私に...させて」と助力を申し出たり、「ちょっと...させて」と許可を求めるときの言葉になります。

会社で女の子が棚に重もそうな箱を置こうとフラフラしてます。
危なっかしくてみてもらえません。

Let me help you.
ほら、手伝うよ。

友達の家遊びに行ったら時、すごく可愛い猫がいたので
ちょっと触らせてもらうことに...

Let me touch it.
触らせて。

同僚がインターネットの接続がうまくできません。
自分がやってみましょうと申し出て...

Let me have a try.
私にやらせてみてください。

最近夫の様子がどうもおかしい...。まさか浮気？
思い切って聞いてみようと、こう切り出します。

Let me ask you a question.
ちょっと聞きたいんだけど。

彼氏と山登り。彼はベテラン！私は初めてなのでクタクタ。
そんな彼にちょっと休憩させてほしいんだけど...

Let me get some rest.
ちょっと休ませてよ。

同僚が自宅で使ってるパソコンを安く買わないかと言ってきました。
すぐに返答せずに、ちょっと考える時間をもらうことに...

Let me think about it.
ちょっと考えさせて。

追加があるか確かめることば

What else?

他には？

What else?は「他に何かある?」「それ以外には?」といった意味の表現です。
相手の発言を聞いて、それに追加するものがあるかどうか確かめるときに使われます。
よく似た表現に Anything else?というのがあります。
これも What else? とほぼ同じ意味の言葉ですから、
これをより丁寧にした言い方が Would you like anything else?
で、これはレストランなどで店員が
「他にご注文はございますか?」と言うときに使います。

長期休暇後に部下がその間に会社で起こったことを報告してくれました。
一通り報告を受けた後で他に何かないか尋ねます。
What else happened?
他には何があった?

服とアクセサリーがメインの店ですが...
他には何かないのかな?
What else do you have?
他にはなにがあるの?

会議中に彼女から会社に電話が。
伝言のメモには「今日は遅くなります」とだけ...。
他にはなにも...?
What else did she say?
彼女、他に何か言ってなかった?

水曜日の夜、毎週見ているドラマ番組は終わってしまいました。
他にはどんな番組があるんだろう?
What else is on tonight?
今夜の番組は後どんなのがあるの?

旅行先の友人にツアーや現地のホテルなどの手配をしてもらいました。
「他に必要なものは?」と聞かれてひとこと...。
what else could I ask for?
これで十分、更に何を望めというの?

状況：相手に何かを出すときに添える

Take it.

持って行って。

Take it. は「持って行っていいですよ」「あげますよ」といった意味合いのひとつです。

例えば、Can I use your camera? 「ちょっとカメラ借りていい？」
と聞かれて、Sure, take it. 「うん、持って行っていいよ」といった具合に使います。

この言葉も使い方が豊富です。

Take it easy.には、「バイバイ」のほかに、「無理しないでね」といった意味もあります。

友達の弟がカッターを持って遊んでいるのを見て。
怪我する前に取り上げてしまいましょう。

Take it away.
取り上げて。

買い物袋を玄関先で渡しました。
手伝いましょう。
Take it inside.
中に持って行って。

腕時計のベルトが切れてしまいました。
そこで修理屋さんに持って行ってもらうことに。
Take it to the repair shop.
修理屋さんに持って行って。

お得意先でお土産を貰いました。
プロジェクト成功の御礼に。
Take it to your office with you.
オフィスに持って帰ってよ。

友達と遊んだ帰り際の改札口。
そこで友人に別れ際のあいさつを。
Take it easy.
じゃあね。

お土産を買おうか買うまいか悩む友人。
悩むぐらいなら買わなければいいのに...。
Take it or leave it.
決心してよ。[買うなり止めるなりご自由に]
*そのままにしておく、止める

状況：引き受けてくれるか確かめる

Would you?

してもらえますか？

Would you?は「してもらえますか?」「してもらって構いませんか?」

といった意味で、人になにか頼むときのひとことです。

例えば、I need someone to help me. Would you? 「誰か手伝ってほしいんだけど君、してくれる?」といった具合に使います。

また、「...しますか?」「...したいですか?」と相手の意志を確認するとき、Would you...?という言い方をよく使います。

この言い回しは幅広く使え、知っておくととても便利なのでしっかり覚えておきましょう。

レストランで席が無い。

相席の許可を求めて、すでに座っている人にひとこと。

Would you mind?

いいですか?

*mind気にする'構う

友人と買い物へ出掛けます。

行きたそうに話を聞いていた別の友人にも声を掛けました。

Would you like to come?

一緒に来る?

自宅で食事会。

食事も終わり、後はデザートです。

Would you care for dessert?

デザートはいかがですか?

*care for...が欲しい

一人では1日で引越しが終わりそうにありません。

急遽、友人に手伝ってくれないか聞いてみることに...

Would you help me move?

引越しを手伝ってもらえないかな?

台所にはパーティー後の洗い物の山。

手の空いている友人にお願いすることに...

Would you give me some help?

少し手伝ってもらっていい?

コンビニに出かけて行く友人。

ついでにビールを買って来てほしくてひとこと。

Would you do me a favor?

頼みがあるんだけど?

*do someone a favor... (人)の頼みを聞いてあげる

状況：断言できないとき。

I might.

そうするかもしれません。

I might.は「そうするかもしれません」「そうかもしれない」といった使われ方のひとことで、はっきり返事できないときに言葉をにごすような感じで使います。

例えば、Are you going to Jack's party? 「ジャックのパーティーに行くの？」
I might. (行くかもしれない) といった具合に使います。
I might...で「...かもしれない」という意味になります。

友人が新しい商売話をもちかけてきました。ちょっと興味を示してひとこと！
I might be interested.
面白いかもしれないな。

大きな海外事業が難航しています。場合によっては自分が現地に飛ばなければならない。
I might have to go.
行かなくちゃならないかも。

友達からお土産をもらった甘いお菓子、甘い物は苦手なのでおもわず一言。
I might not like it.
嫌いかもしれない。

友達から来週の日曜日映画に行かないかと言われて。あまり行きたくないので取り敢えず言葉を濁して。
I might think about it.
考えておくよ。

そろそろ自分で事業を考えたらと友人に言われて確かに自分でやってみるべきかも、そこで一言
I might have to give it a try.
やってみるべきかもしれないな。

彼の家で今晚パーティーに招待されましたが、行けるかどうかわかりません。来られるか尋ねられてひとこと！
I might and I might not.
行くかもしれないか、行かないのか！